



VOL.14

2016年4月号

一般社団法人 倫理研究所
発行／北海道倫理法人会
〒003-0012 札幌市白石区中央2条6丁目1-38
SOC白石ビル2F
発行責任者／広報委員長 安居 潔人

対談

中間目標を振り返って、 そして残り半期に向けて！

【対談】北海道倫理法人会 会長 土屋公三氏 × 北海道倫理法人会 普及拡大委員長 千葉雅可氏



今期初の試み、1,530社の中間目標を掲げた。数字はもちろん人生活動において倫理はいいものだと、そして倫理で学んだことを実践して体験して自ら伝えるのが一番大事なことです。委員長が10社普及するのもいいが、会員一人一人が自ら実践や体験したことによってこれまでと変わった姿を見せ周囲に興味を持ってもらうのが一番理想ですね。

委員長 純粋倫理を伝える事は難しいって良く言われます。

会長 伝えるにあたって専門的なことを伝えるのではなく、むしろ詳しいことは諸先輩の

力を借りるなど、入会見込みの方には入会してから学んでもらうのが望ましいと思っています。

委員長 自分の仕事を前面に出すではなく、役をいただき役に徹する実践を通じた結果、自分の仕事が舞い降りてきます。の人何をやってる人？って興味を持ってもらうのが理想ですね。

会長 経営者は自己投資が必要であり年収の1%以上を自己投資するのが一般的には理想と言われています。会費の面から大きな負担でないのであれば人生を向上する自己投資をしてほしいと思い

ます。

委員長 紹介の仕方がすごく大事です。最初はお付き合いでの入会でも、きちんとしたフォローが大事だと思います。単会を見るとMSが活性化して単会が一番入会が増えています。業種別に○○月間とか魅力あるMSづくりをしたり、MSに参加していない人に講話してもらうなど色々と工夫をしてますね。

会長 講話してもらうことをキッカケにMSに継続的に参加してもらうのもいい。私にとって一番の倫理体験は身体が元気になったこと。気持ちは死ぬまで現役のつもりでやるのがイイと思います。

委員長 会長も身体の心配をなさっていましたが、毎日3時に起床をしMSに参加し続けた結果、ゴルフが出来るまで回復されましたよね。

会長 私としては大通倫理法人会を創るというのがエンジンがかかるのに一番大きなキ



中間目標を振り返って、そして残り半期に向けて!

【対談】北海道倫理法人会 会長 土屋公三氏 × 北海道倫理法人会 普及拡大委員長 千葉雅可氏



ツカケとなりました。活動する上で75歳は後期高齢者。やはり体験経験という面では60代が倫理では一番脂がのってる時期かと思います。人間として一番充実してるのは40, 50代。

委員長 大きい会の中では不平不満は良くある話ですが、一緒にになって腹を立ててはいけない。トップであればどんな時でも明るく喜んで、集まってくれる人のために大きな心で受け入れることが大事だと思います。

会 長 倫理の一番の学びは、会員の人生経験(苦労)が一番ズシッと感じますね。なぜなら、原理原則はいつどこでも聞けるので。自分が変わるのが基本、それが倫理でもあります。

委員長 MSに参加してる人や職場の教養が良いと思ってる人なら人に伝えることができる

と思っています。入会後、倫理を基に実践した体験を講話し伝えたいです。倫理の素晴らしさが伝われば会員もおのずと増えていくと思います。17ヶ条のうち、自分が出来ていないと思った条を一つでも実践して頂けると答が出てきます。



せん。仕事、人は選ばないで付き合うことが自分を変えるチャンスとなります。
委員長 企業でいうとCS(顧客満足度)のレベルアップを図るのも大事ですが、ES(従業員満足)の向上も必要です。倫理で言えばCS(未会員)の普及拡大を促進するのも大事ですが、ES(正会員)の満足度を上げていくのも大事です。入会後の満足度を上げるためにフォローアップを続けることが大切だと思っています。その行動が実践となり、自単会にご紹介したくなる事に繋がると思います。会員様一人一社運動を普及拡大委員会が率先してスタートして参ります。

委員長 一人一社運動を推進するためポスターを用意し、確実に一人一社普及できるたとえ今現状の課題と克服します。

会 長 昨年度の実績から見ても、後半戦は出来ると思っています。

委員長 目安として役員は一人最低2社、後は役員が会員様へのフォローと一緒に一社ご紹介を頂く事を実践してもらいます。

会 長 いつまでにやるかは別として、10年後3,000社という大きな目標として、一人一人が毎年1社は自己成長の印として実践する。なぜ入会してもらう事ができないのか? WHYから始まる投げかけを自分自身に5回続けると言い訳がなくなる。そのように自分に投げかけてみるのも大事ですね。「楽しさ」や「正しさ」より「明るさ」が一番、ということが言えるかもしれません。



特集 各単会報告

小樽市準倫理法人会<100人モーニングセミナー開催>



1月23日(土)、100人モーニングセミナーを開催しました。

貴賓館(旧青山別邸)のオーナー佐藤美智夫様の講話です。貴賓館にて127名の出席で盛会に終了する事が出来ました。

平成22年、国より登録有形文化財に指定された旧青山別邸は明治・大正時代を通じ、鯨漁で巨万の富を築きあげた。二代目(政吉)・三代目(政恵)親子により大正6年から6年半余りの歳月をかけて建てられた建築物です。当時の総工費は現在の価格に換算して31億円と言われる豪邸です。オーナーの佐藤美智夫氏は小樽に観光旅行に来たときに、知人の紹介で旧青山別邸を見ました。この時に美術的な豪邸を長く後世に残し、小樽の観光に貢献したいと言う思いに駆られ購入し、莫大な費用を掛けながら貴重な文化財を維持されています。本当に感謝しなければならない講話でした。感謝!

(報告／小樽市準倫理法人会 幹事 小原輝一)

札幌大通倫理法人会<新春縁起そば>



新春の第1回目を飾る、1月9日(土)の第26回札幌大通倫理法人会の朝食会では、村重事務長による手打ちの“新春縁起そば”が振る舞われました！

道内でも折りの名産地、摩周産のそば粉を取り寄せて、前夜から村重シェフが心をこめて丹念に仕込み、手打ちした“心のこもった”手打ちそばです。お味のほうも素晴らしい、おかげで続出で打ったそばは完食でした。いつもとは少し違った新春にふさわしい賑わいの札幌大通りの朝食会でした。

(報告／札幌大通倫理法人会 広報委員長 黒川浩太郎)

帯広市倫理法人会<蕎麦打ち体験>



帯広市倫理法人会は、「りんゆう」のコミュニケーションを深めるため、松田会長の提案で蕎麦打ち体験をしました。

1月23日、道内で有数の蕎麦産地、新得の「新得そばの館」手打ち体験道場で12名が参加。その日の湿度により、そば粉に加える水加減が微妙でベテランでも難しいとのこと。そば粉や水は予め計量され用意された材料を使い水回し、こねて、丸出し(延ばし)、角だし、本延ばし、畳み、切断と一連の作業を体験し5食分の蕎麦を打ちました。

初の蕎麦打ち体験したりんゆうが多く、自分で打った蕎麦を試食し、残りはお土産として持ち帰り。蕎麦打ち体験中は皆が真剣で会話も少なかったが、片道約1時間の道中と試食中は笑顔で会話が弾みました。短い時間でしたが充実した蕎麦打ち体験でした。

(報告／帯広市倫理法人会 広報委員長 小関利彦)

帯広の成長企業に学ぶ活力朝礼見学会ツアーに参加して。

平成28年2月4日(木) 主催／北海道倫理法人会朝礼委員会



2月4日帯広市倫理法人会MS・朝食会終了後、松田税理士事務所様社員7名による、おっぱい山公園での屋外声だし訓練を見学、山の上から人生目標を大きな声で発表。お互いの意識を高める実践でした。松田税理士事務所様の朝礼では社員11名が参加、本日の各自の業務内容の周知と共有化、前日の電話記録と業務連絡記録帳のチェック確認、挨拶実習、職場の教養輪読、1分間スピーチ、品質方針の唱和で終了。すべてがキビキビした動作にとても感動です。

次にホーム創建様にて朝礼見学です。キヨーセラ稻盛さんのフィロソフィの唱和後ペルでスタート、神棚・経営理念に向かって拝礼。人事理念の輪読から全員で確認唱和、挨拶実習、1日社長のリーダー(全社員が持ち回りで実施)が講話を、そして営業報告、連絡事項通達、お客様からの入金報告・全員でお礼感謝の言葉の唱和です。続いてキヨーセラ

フィロソフィの輪読と感想を発表、全員で承認拍手。職場の教養輪読、感想を述べ承認、リーダーがその感想を述べ承認。13の徳目に進み各4人グループに別れ、昨日の良い点反省点の感想を述べ全員で拍手承認。「信成万事」心にきっと出来るという信念達成を思い瞑想後、達成に感謝して朝礼終了。この間25分、あつという間の時間でした。

懇談会では、小林委員長のご挨拶後、朝礼開催会社の松田税理士事務所平子課長様とホーム創建社長阿部様に感想を頂きました。両名とも朝礼の意義と大義を明確にし社内全体に浸透、共有化をするまでが一番大事だと話しておりました。

「いわゆる継続の大切さと力は継続なしでは得られない」の一言に尽きると。本当に2社ともすばらしい感動の得られた朝礼に感謝、最高の朝礼でした。

(報告／帯広市倫理法人会 相談役 南部政春)

〈女性輝きサミット〉が開催されました。

平成28年1月27日(水)・28日(木) 主催／北海道倫理法人会女性委員会・三重県愛知県倫理法人会女性委員会



伊勢志摩サミットに先立ち、三重県愛知県倫理法人会女性委員会合同主催の女性輝きサミットが1月27、28日タラサ志摩にて開催され、全国沖縄から北海道までの女性会員様120名が集いました。北海道からは5名の参加。共感力が高く、意識ある女性の集まりとあって、活発な意見交換交流が行われ、中でも6月5日に札幌サンプラザホールで開催予定の七つの原理のアウトプット発表会への関心は高く、多くの参加表明をいただきました。特別女性モーニングセミナーでは全国の女性幹事で設営、司会進行に北海道歌原ゆか女性委員長、会員スピーチに札幌中央片方美千留女性副委員長を起用いただき、講話者には愛知県、長野県の女性会長、熱気あふれるモーニングセミナーでした。また、伊勢修養団の寺岡様のご講話、ご引率による伊勢神宮参拝は日本人の精神性を深く学ぶ素晴らしい時間をいただき、21世紀は女性の時代と言われる今、美しい女性の陰の構えの在り方とは何か?と見つめ直すことができました。6月5日の七つの原理のアウトプット発表会は男女のありようを大テーマとした構成にしていく予定。このサミットで感じたことをふんだんに活かし盛り込んでいくことになります。ご期待くださいませ。

(報告／北海道倫理法人会 女性委員長 歌原ゆか)

張り切っている運営委員紹介

札幌北 倫理法人会

札幌日産自動車株式会社
札幌ドーム前店
カーライフアドバイザー チーフ
中洞 智吉



札幌東 倫理法人会

社会起業家
つなぎびと代表
成瀬 正典



札幌西 倫理法人会

(有)エムラスタジオ
代表取締役 上村 幸将



札幌日産、札幌ドーム前店でカーライフアドバイザーとして勤務しています。今年は、札幌北の広報副委員長も拝命いたしました。倫理法人会では日々良いエネルギーをもらい、やる気や、出来るというエネルギーを頂き、仕事がとても前向きになります。また「人を変える前に、自分が変わればいい」この事がとても響き、今朝起きの実践、日々4時に起きる実践をして、倫理と会社にお役に立ちたいと思ってます。

劇団四季の営業担当として札幌に赴任し2年が過ぎた頃、ガラス工芸作家・水木一成幹事にお声をかけていただき入会させていただきました。まだ入会して1年には満たない倫理歴ですが、その間にお会いした多くの経営者の方々の魅力的な笑顔と何事にも前向きな姿勢。そして成功を築かれるまでに乗り越えられてきた苦難や困難のお話を聞き、自分の使命を果たすべく、この1年に起業し経営者として皆さんの背中を追いかけていたただ決断をいたしました。自分に甘く、まだまだ学ぶことが多い身ですが、不断の努力を続けています。今後とも導いていただけますよう何卒よろしくお願ひいたします。

弊社は広告写真を専門に撮影しております、北海道日本ハムファイターズ様、札幌パークホテル様、西山製麺様、メルセデスベンツ様等撮影ジャンルも幅広く対応しております。会員の皆様の会社案内やパンフレット等は勿論、プロフィール写真撮影も大変好評を頂いておりますので、何か写真撮影が必要な際にはお声掛け下さい。これからも志の高い会員の皆様と倫理を学び、日々の実践を通して皆様と共に豊かな人生を創造して参りたいと思っております。

新入会者紹介

小樽市準備理法人会



写真工房おおにし
笑顔写真館 代表
大西 智彦さん

写真工房おおにしです。写真と映像の撮影と編集、印刷、デザイン、YouTube等での効果的な広告代行をします。今後ともよろしくお願ひします。
プロフィール写真、会った方はその場でiPhone撮影!ワンコイン(500円)で撮影します。
お客様がiPhoneで撮影した写真も綺麗に仕上げます。良かったら気軽に声かけて下さい。

小樽市準備理法人会



人力車 えびす屋小樽
店長
堀田 直樹さん

えびす屋小樽は2002年5月に誕生いたしました。歴史や景観が残された風光明媚な町。そこで生活する方々もいらっしゃる中で、皆様のご理解とご協力があってこそ人力車を走らせていただくことができます。私達、えびす屋にとって小樽の街には感謝してもしきれない程度です。私たちは地域社会・地域の方々への感謝を忘れずに今日も走ります。
小樽の街のお役に立てるよう全力で取り組んで参りますので今後とも宜しくお願ひいたします。

小樽市準備理法人会



株式会社運河の宿 ふる川
代表取締役
古川 善浩さん

北前船が来航し賑わった昔々の小樽…、そんな古き良き時代を彷彿させる小樽運河沿いの宿「運河の宿おたるふる川」という温泉宿をしております。小樽の街には、歴史と文化が残っています。

賑わいを見せていた小樽の明治時代をそのままに。北前船が運んだ古き良き「ハイカラ」な小樽が此処にあります。懐かしい趣のくつろぎ空間として小樽ふる川からノスタルジックな情景をご堪能ください。私達スタッフ一同、一生感動を忘れず素直に生きる事が出来ればいいと日々努力しております。

札幌厚別準備理法人会



里塚郵便局
局長
鳥居 結華さん

全員女性社員の郵便局なので、女性ならではのきめ細かい気配り、接客、職場作りを大切にしています。地域の方の相談役として、お客様のお役に立ちたいと思っています。きっかけは、札幌北倫理法人会の金田さんの紹介でした。昨年の11月にモーニングセミナーに初めて参加し、早起きが得意なので続けることができると思い入会しました。普段お会いすることができないような経営者の方のお話を聴くことができ、とても勉強になります。今後も継続して自分を磨いていきたいと思っています。

札幌厚別準備理法人会



株式会社どうしん厚別販売センター
取締役会長
熊 敏彦さん

当社の理念は「新聞の普及を通じて地域の活性化をお客様の豊かな生活を願う」の為、地域情報誌を3誌発行、また地域交流の為のビルを建設して地域の皆様にご利用頂いています。

入会のきっかけは四下副会長より熱心にお勧め頂いた為です。倫理を学び、より良い会社、社会作りを行いたいと考えています。また講話に対して会員同士でコミュニケーションを取る機会があればより実践に繋がりやすいのではないかと考えています。

札幌厚別準備理法人会



株式会社ライフスタイル リフォーム事業部 部長
天内 理之さん

私は30代の頃、リフォーム業界の間に愛想を尽かして引退した事が有ります。2度とこの業界では仕事をするまいと考えておりましたが、現厚別準備理法人会の副会長でいらっしゃいます四下氏の会社と出会い、リフォーム会社として喜ばれないものは決して売らないという姿勢を貢献、実際に地元で高い評価を得ていらっしゃる姿に感銘を受けました。その四下氏からのお説教を受け、朝の弱い私は見学のつもりでモーニングセミナーに参加させて頂いたのですが、「倫理」という考え方・生き方を実践されておられる方に出会い、自分に欠けていた物を見つけた思いが致しました。遅ればせながら末席に加えて頂きたく強く思ったのがきっかけです。

函館市倫理法人会



三井住友海上あいおい生命保険㈱
ライフプランナー
杉本 美智子さん

2児出産後、縁あって正看護婦の道より保険業界へ。早9年が過ぎ、その間2度の離婚。育児や仕事、人々には恵まれているのに何故、結婚生活がうまくいかないのか。様々な心理学を学び、両親との関係に気づき「自分に何かがある」ともがき始めた最中、倫理法人会を知り、自ら「コレだ」と感じ入会。「気づいた自分に変わる使命がある」と捉え、自分が変わることで人生の基盤となる家庭・育児・仕事を通し社会貢献できる人へと成長したいと思います。未熟者ですが、皆様よろしくお願ひいたします。

千歳市倫理法人会



菓子匠 森下松風庵
取締役専務
森下 由美子さん

田口さつき会長からお説教を受け、昨年11月から千歳市倫理法人会に入会させて頂きました。
はじめは、早起きの訓練・自己啓発のつもりで参加させていただいておりましたが、毎回、講師の方々の苦難を乗り越えられたお話を感動を頂いております。
長沼町で菓子製造小売業として営業を始め、昨年創立65周年を迎えました。今後は100周年を目指し次の世代につなげたいと思います。人気NO.1は『長沼かりんとう饅頭』。揚げたてが人気です。

千歳市倫理法人会〈経営者の集い〉開催

平成28年2月9日(火) 主催／千歳市倫理法人会



千歳市倫理法人会にて、今年度2回目の経営者の集いが平成28年2月9日に田口会長を筆頭に19名の参加者にて開催されました。

テーマ「とにかく前へ！」で講師に（一社）倫理研究所 法人レクチャラー／岩手県倫理法人会 相談役 菊池長一郎氏をお迎えして、東日本大震災を経験しながらも倫理経営で乗り越えてこられ貴重なお話を御講話いただきました。

その中で自動車学校が震災で運営できるような状況にない中【3月までに生徒さんを無事卒業させることが我々の使命であり仕事である】と決断し3日後にはスタッフや周囲の反対の中、全スタッフを集結し自動車学校を開校できる状況にし3月中に無事送り出すことが出来た。そんな大震災という人生の中であるかないかの大きな苦難の中であってもブレることなく英断を下すことが出来たのも日々の実践の賜だったからだと強く感じたところです。
(報告 北海道広報委員長 安居潔人)

〈出張広報委員会〉を開催しました。

平成28年2月9日(火) 主催／北海道倫理法人会 広報委員会



千歳市倫理法人会田口会長事務所にて、今年度2回目の平成28年2月9日「経営者の集い」の前に出張広報委員会が行われました。

北海道の青年委員長の長森さんは単会の広報委員長を兼務することもあり、なかなか広報委員会に出席することも叶わなかったため、こちらから伺いお話をさせて頂いたことで単会の広報活動において現状の課題や要望など田口会長も含め情報共有ができ、これまで以上にスマートな広報活動に結びつく目次がついたと感じています。特にホームページとFacebookを連動し活用した広報活動においては今後は普及に繋がるよう期待だと思います。

(報告 北海道広報委員長 安居潔人)

〈お詫び〉

前回のりんきち便り13号(2016年2月号)、北海道倫理法人会全道会員大会の記事において政治的な特定の表現がありましたことを心よりお詫び申し上げます。今後、入念に校正し誤解のない表現を心がけます。(広報委員長 安居潔人)

From Editor ————— 編集後記

今期のりんきちも3号目となりました。皆様の取材協力、誠にありがとうございます。春も近づき、暖かくなってきました。りんきちも、あと残り2号ですが、今後も各単会のイベント等を中心に元気な単会の活動や報告を載せていくたいと思ってます。どうぞ記事のご提供よろしくお願いします。
(北海道広報副委員長 沖田泰範)

一般社団法人 倫理研究所 北海道倫理法人会

〒003-0012 札幌市白石区中央2条6丁目1-38 SOC白石ビル2F

<http://www.hokkaido-rinri.jp>

E-mail hokkaido@hokkaido-rinri.jp